



会長
スローガン 「みんなで創るライオンズクラブ」 協調・協力の精神で、共生・維持・拡大をはかろう

うづま

ライオンズの誓い

われわれは知性を高め
友愛と相互理解の精神を養い
平和と自由を守り
社会奉仕に精進する

会報うづま 2024年6月24日(月) 第43号栃木うづまライオンズクラブ 編集 情報PRアラート委員会 <https://office-at.com>uduma-lions>



クラブ会長としての反省

会長 島田 哲夫

栃木うづまライオンズクラブは、県内でも正会員数の多いクラブです。活動も青少年育成・献血・薬物乱用防止活動・環境整備・その他の奉仕活動を行なっております。今年度は後藤ガバナーが誕生し支援活動も大変でしたがやりがいのある1年となりました。ほぼ目標も達成できたことは、会員の皆様のご協力のおかげです。厚く感謝申し上げます。ただ例会等の出席率が目標より低かったことが残念です。今後出席率の向上を如何に上げるかが重要であります。次期会長は「明るく・楽しく・元気よく」による出席率の向上、会員の入会促進を目標にしています。

今後、我がクラブも高齢化が進んでおり、若手新

メンバーの加入促進を如何に行うか重要な時期にきております。年会費も昨年度引き下げましたが、会費だけでなく活動のアピールをしながら、若手メンバーを理事会メンバーとして、活動の場づくりを拡大して、改革を進めるべきと考えます。私も次期会長の考えに賛同します。高齢メンバー・中堅メンバー・若手メンバーの橋渡しを行い、クラブ拡大に努めていきたいと考えております。ただ、改革は必要ですがPDCAを回しながらその都度見直しが必要です。私の好きな言葉は「有言実行」です。自ら実行しないと後ろを見たら誰もいないような事にならない様、一致団結精神で頑張りたいです。

幹事の仕事

幹事 野尻久和

もうすぐ幹事の任期が終了を迎える。長い1年だったようなアツという間だったような。

昨年6月以来、来る日も来る日もライオンズの事を考えミスをおかすことの無いよう考える日々だった。気を張り続ける辛さはあったが充実と達成感は得られたと満足している。

今年度は後藤ガバナーを輩出し当クラブとして大変な名誉であり緊張感をもって運営をしてきました。留守を守る私達はキャビネット役員の方々が満足いく活動ができるように、バックアップをする立場と考えていました。

ガバナー公式訪問や年次大会をはじめとしてキャビネット開催行事に、いかに多くの会員の皆さんに参加をして頂くかということが、私達に課されていました。幸いにも多くの会員の暖かい協力を頂き大方の行事に満足いく参加人数を得ることができました。感謝の心でいっぱいです。

会長方針でもあった他クラブ間交流も、栃木LC、栃木セントラルLC、宇都宮マロニエLC、藤岡LCや、また多くのクラブが開催したチャリティゴルフ・カラオケ大会を通じて積極的なお付き合いをする事ができました。

近年、幹事・会計のなり手がなく同じ人が何度も重責を担わなければならない傾向にあります。達成感を得ることのできる役目ですので担い手不足が解消されますことを願っております。1年間、ご協力ありがとうございました。

一年間を振り返って

会計 大沼正広

今年度は会計として一年間活動させていただきました。コロナ過も第五類へと移行し、日常生活も落ち着いてきました。栃木地区新人野球大会・青少年育成チャリティーコンサート、どちらの事業も栃木うづまライオンズクラブの重要な青少年育成事業です。これらの事業も会員皆様のご協力により無事成功のうちに終えることができました。

今年度は後藤ガバナーの輩出により、ガバナー公式訪問・足尾植樹・年次大会等の行事に大勢の参加をいただき感謝申し上げます。事業を通じて各団体や先生・生徒との連携・協力ができました。

来年度からもクラブ会員のご指導の下奉仕活動や事業活動を頑張っていきます。



チャリティーカラオケ大会 参加者

楽しくなければライオンズじゃない!

第1副会長 大浦兼政

令和元年台風災害、そして新型コロナウイルスの蔓延により、活動の自粛を余儀なくされ、ライオンズクラブへの関わり方や考え方に、多くのメンバーの変化が感じられます。私が入会した頃は、出席率も高く、例会後の二次会や三次会も当たり前に行われ、日頃からも交流がたくさんありました。

現在では、どの団体も同じようではありますが、交流の会数は減り、二次会や三次会は少なくなってしまっています。やはり社会情勢の変化だけではなく、メンバーの生活全般が変化してしまった結果であると感じています。

だからこそライオンズクラブ自体が変化を受け入れ、これからの未来へどう繋げていくのが大切であると感じています。三役や理事のなり手不足は深刻です。これからは2度目の会長3度目4度目の幹事や会計になる必要が出てきています。だからこそ新たな組織形態の確立が必要となります。さらにはデジタル化をすすめ、メールやラインを活用した案内を出すことで、ペーパーレス化へとつなげて行く事も重要です。

その様な時代だからこそメンバー一丸となって変化を受け入れ、挑戦をしていかなければならないのです。「楽しくなければライオンズじゃない!」この精神を大切に、来年度は第33代の会長としてしっかりと責任を全うしていくことをお約束致します。来年度もご理解とご協力を心よりお願い申し上げます、今年度第1副会長としてのメッセージとさせていただきます。

みんなで創るライオンズクラブ

第2副会長 中山 齊

栃木うづまライオンズクラブの第2副会長のL中山齊です。本年度はキャビネット会計も兼務しています。

入会して8年の時が過ぎ奉仕活動の楽しさや重要性を感じている今日この頃です。

ライオンズクラブへの入会きっかけは、2016年1月に後藤Lからのお誘いがあり、ボランティア活動にも興味があつたので入会を希望しました。

実際に入会しますと、ほかでは、一生関わりがなかったであろうメンバーとの出会いがあり奉仕活動の中、とても楽しい日々を送ることができています。

今年度はキャビネット会計として、クラブ外から自クラブを見る事が出来て、メンバーのモチベーションの高さを改めて確認しました。

しかし、手放しでよるこんでいるわけではありません。今後仲間づくりの輪を拡大するために、全力で考え楽しく活動して行きたいと考えています。

そのためには、例会や事業内容を喜びがあり、また、参加したくなる楽しい集いになるように雰囲気づくりを行わなければなりません。

誰も、得意なものがありそれを活かしたときには、この上ない喜びになると思います。

そこのところを感じながら今後、未来へつながる楽しいアクティビティをこころがけ歩んでゆきます。

会員の皆様へ感謝

第3副会長 中島久夫

一昨年6月に移籍し今年度で2年目になりますが、その際、会員の皆様には温かく迎えていただき感謝申し上げます。その間、クラブの実情を知るために、可能な範囲で例会等に参加することは勿論ですが、多くの会員の方々と懇談することでクラブの歴史を含め情報収集に努めてまいりました。全体的な理解度についてはまだまだですが、引き続きご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いたします。

さて昨年は、思いがけなく第三副会長の指名を受けました。私で良いのか、クラブに迷惑をかけることにならないのか熟慮しましたが、受諾することで少しでもクラブの発展に寄与できるのであればとポジティブに捉え快諾いたしました。お陰様で理事会にも出席させていただき、意義のある1年を過ごすことができましたと思います。次年度についても、準備例会から参加できまして、より一層理解度が深まりましたし、組織における相互扶助の大切さを実感しております。

最後に、クラブ会長は会長未経験者の会員から選出する取り組みは、大変素晴らしいし、継続すべき優先事項だと感じました。そのためには、会則も時代環境や背景に伴い改正されるように、ライオンズの基本理念を尊重しつつ、常に社会環境や背景に適応したクラブ作りや事業活動が不可欠になると思います。次世代へと繋げられるクラブのため、微力ではございますが尽力いたしますので、引き続きよろしくお願いたします。

子供たちの未来のために！

薬物乱用防止・
ライオンズクエスト委員会 委員長 杉本 真由美

クラブの薬物乱用防止委員長は今年で5年目となりましたが、やはり感じるのはメンバー個人の【温度差】でした。

多くのメンバーの方は「うづまライオンズクラブは薬物乱用防止教室に力を入れている」ということはご存知のようですが、実際に参加していただきたいとお声かけしてもなかなか参加して下さるメンバーはいらっしゃらないのが現実です。

いつも同じメンバーだけが薬物乱用防止教室活動に参加している。今の栃木うづまライオンズクラブ薬物乱用防止教員委員会は、はたしてこれはクラブとしての取り組みなのかと疑問さえ浮かんできてしまいます。

来期も薬物乱用防止委員長を続投する予定ですが、来期は大浦会長が大きな改革を推進して下さるとのことで、これまでのように決まったメンバーだけが参加するのではなく、誰もが薬物乱用防止教室を開催できるようになっていけるのではないかと期待しています。

薬物乱用防止教室は子供たちの未来のための素晴らしい活動です。うづまライオンズクラブの皆さん、まずは薬物乱用防止活動に興味を持ってください。来期はたくさんの方のメンバーのご協力をよろしくお願いたします。

2回も感動をありがとう

事業委員長 平賀睦子

栃木うづまライオンズクラブの2大事業、1つは夏の中学校新人野球大会夏空に大きく響くかけ声、大汗を払いながら必死でボールを追いかける選手たち。

もう一つは、冬の寒い大ホールでのチャリティコンサート。大勢の子供たちが白い息を吐きながら、元気よく「こんにちは」と挨拶。冷たい手をこすりながらも音を奏でる。息ぴったりで完璧にこなした合同演奏。学生達の初々しい姿が、今でも8年前の感動がはっきりと蘇ってきます。

今年も無事終わりましたが、8年前と比べると義務教育の在り方、野球部員やチームの減少、コロナを挟んで大きく変わってきていました。これほどまでに「少子化」というものが進んでいるのかと……。子供達と向き合う青少年育成事業を遂行していく上で少子化時代に合わせ、少しずつ変えていかなければならないのかと不安もあります。一人だと一つの考えしか生まれられないけれど、十人だと十通りの考えが生まれます。会員49人、私たちはまだまだやれることはたくさんあると思います。

これから生きてゆく未来ある子供達の為に、会員全員で知恵を絞り、協力し合いながらクラブの発展も願い、活動していきたいと思っています。

この場を借りて、野球大会・チャリティコンサートにご協力を賜りまして誠にありがとうございました。感謝申し上げます。

2023～2024 栃木うづまライオンズクラブ 三役



大沼会計

島田会長

野尻幹事

2023年7月4日

2023年～
アクティビ



クラブ総会 染谷会館



2023年7月5日



あかりの会に支援金寄贈

2023年7月5日



薬物乱用防止教室 赤間小学校児童32名参加

2023年7月5日



こどもの家「たんぽぽの会」に支援金寄贈

2023年7月16日



うづま川清掃 紫陽花の手入れ

2024年 ダイジェスト報告

2023年8月6日



献血事業 イオン栃木店

2023年8月23/24日



栃木地区中学校新人野球大会 栃木市運動公園

2023年9月30日



ガバナー公式訪問 サンプラザ

2023年10月21日



足尾植樹



2023年11月1日



薬物乱用防止教室 市立大平東小学校児童 36名参加

2023年11月11日



運動公園園清掃 吹上中学校先生・生徒 110名参加

2024年1月21日



青少年育成チャリティーコンサート 栃木市文化会館

2024年3月24日



献血事業 イオン栃木店



2024年4月21日



B地区第70回年次大会 栃木市文化会館

2024年3月9日

宇都宮マロニエライオンズクラブ
結成25周年記念例



宇都宮マロニエライオンズクラブ 結成25周年記念例会

2024年5月12日



うづま川清掃 紫陽花の手入れ

年次大会へのご協力ありがとうございました

ライオンズクラブ
国際協会333-B地区 ガバナー 後藤 一男

緑鮮やかな初夏を迎える時期となりました。会員の皆様におかれましては、公私共に益々ご活躍のこととお慶び申し上げます。この度はライオンズクラブの今年度の年次大会へのご協力誠にありがとうございました。毎年の事ではありますが、年次大会を終了し、新しい年度を迎えようとするこの時期、ライオンズ本来の奉仕と仲間の絆を改めて考察する時期となります。

今期の終了を真近に控えてこの1年を振り返ると、堀江キャビネット幹事と中山キャビネット会計には大変なご苦勞を掛けましたが、なんといっても年次大会に際しては、堀江幹事、中山会計、琴寄年次大会実行委員長や島田会長をはじめとした、うづまライオンズクラブの皆様にご協力いただき、無事終了できました。本当にありがとうございました。

先日の次年度に向けての例会において、大浦次期会長から組織の再編と方向性の再確認がありました。今後のクラブの発展のためには、当クラブの発足の時からの課題としてきた委員会活動の充実を図るべきだと思っています。委員会自体が近年は委員長一人に頼った活動に陥っているように感じています。大変でも各委員長は委員会メンバーに委員会への出席をお願いして意見交換をすべきです。結果的には従来と何ら変更のない結果だとしても、メンバー同士の交流と結束が図れると思います。当たり前の事をきちんと実行することが、なんの変哲もなく思えますが、どんな組織にとっても、最も大事な活動だと思っています。

次年度の大浦会長及びそのスタッフのご活躍を楽しみにしています。今後ともよろしくお願い申し上げます。



堀江キャビネット幹事

後藤ガバナー

中山キャビネット会計



第70回年次大会 前夜祭



第70回年次大会 幹事報告

『自信』

キャビネット幹事 堀江清貴

今期キャビネット幹事という大役を任せられました。自クラブの幹事もやった事がない自分がキャビネット幹事は絶対無理ですし、自信もありませんので何度かお断りしました。

本来、他の人が受ける予定でしたが、家庭の事情でお断りされたとの事で後藤ガバナーとは親戚筋になりますし、三役は自クラブから選出したほうが勿論良いわけですし皆さんに押されて受けることにしました。幹事として、右も左も解らない自分、自信もない自分、自信がないとすべてに対して緊張している自分、完全に負のスパイラルに陥ってしまい情けなく感じました。しかし、一生懸命にライオンズについて勉強をし、少しずつ解って来たと同時に少しずつですが自信もつきはじめました。どうせやるからには、負担ばかり感じず楽しんでやろうと思いました。

東京へのガバナー協議会・会議や合同会議・各委員会の会議等かなり東京にも足を運びました。また、準地区

のガバナー公式訪問・周年行事の参加、運営会議やキャビネット会議等目の回る忙しさでした。その中でもオセアルフォーラムは楽しい思い出に一生残っていきと感じています。

また、県知事室や市長室への入室や知事・市長・下野新聞社長・栃木放送社長など本来なら経験出来ない人達と懇談会をさせて頂きました。また、333複合地区・準地区のライオンズクラブメンバーとも親しくなり 自分自身幅が広がった感じもします。

この1年間、大勢の人々に支えられ、なんとかこの大役を次の幹事にバトンを渡すことができそうです。後藤キャビネットを支えてくださった栃木うづまライオンズクラブの会長はじめ、クラブ員の皆様のご協力ご支援大変ありがとうございました。



東洋東南アジアフォーラム (オセアルフォーラム) 大会参加者



編集後記

会報「うづま」が発刊出来ました事を大変うれしく思います。

活字による記録にするか？データーによる保存か？デジタル社会においてどちらによる記録の保存が良いのか考えさせられます。何よりも記録を保存する人のいることが重要であると考えます。メンバーの皆様、ご協力ありがとうございました。

■情報PR委員会

新村 悦夫 Tel 24-7012 携帯 090-4004-4564 Fax 22-8664
 牛久 文雄 Tel 22-2794 携帯 090-3319-2647 Fax 22-2782
 大川 徳一 Tel 31-2280 携帯 090-2563-4937 Fax 31-2728
 中尾 秀美 Tel 22-4399 携帯 090-4053-4838 Fax 23-6552
 棚橋 章 Tel 22-3899 携帯 090-2321-7573 Fax 24-5410
 村田 栄司 携帯 090-3682-8680 Fax 0285-38-2817